

空気より軽い12A、13Aガス用

大阪ガス

(((**ガス警報器**)))

不完全燃焼警報機能付

ぴこぴこ®

家庭用

型番 (4)101-0101型
XZ-195 型

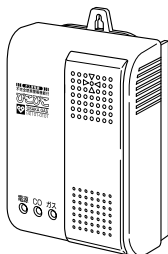
(((**火災・ガス警報器**)))

不完全燃焼警報機能付

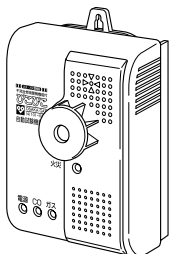
ぴこぴこ®

型番 (4)101-0201型
XZ-195K 型

取扱説明書 保証書付



101-0101型



101-0201型

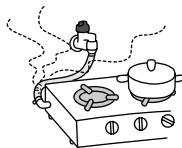
- ガス警報器「ぴこぴこ」をお取り付けいただきありがとうございました。
- この取扱説明書はガス警報器「ぴこぴこ」の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取り扱ってください。
- 本取扱説明書は、末頁に保証書がついています。取扱説明書はお手元に保管し、いつでもごらんいただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失され、内容に不明な点があった場合は、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスにお問い合わせください。

- 本警報器は、都市ガスや一酸化炭素(CO)を感知して警報を発するものです。ガスもれや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれや不完全燃焼による損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、都市ガスや一酸化炭素(CO)を感知して、ガスもれや不完全燃焼を検知するものです。ガス検知部に都市ガスや一酸化炭素が到達しない場合は、ガスもれ警報機能や不完全燃焼警報機能が働きません。
- 火災・ガス警報器101-0201型は炎等の熱を感知して警報を発するものです。火災の発生を未然に防止する装置ではなく、また、火災による損害を防止することを保障するものではありません。火災などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 火災・ガス警報器101-0201型は炎等の熱を感知して、火災を検知するものです。換気扇等により熱気が吸引され、熱感知センサー部の温度が上昇しない場合は、火災警報機能が働きません。

警報器の機能について

■ ガスもれ警報機能・不完全燃焼警報機能

警報器周囲の都市ガスや一酸化炭素(CO)が規定濃度以上になると、それを検知して、注意報または警報を発します。

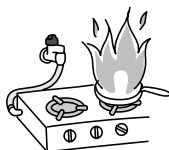


《お断わり》

- ガス検知部に都市ガスや一酸化炭素が到達しないときは、警報機能が働きません。
- ガスもれや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではありません。
ガスもれや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取付場所近くでのガスもれや不完全燃焼には警報を発しますが、他の部屋で発生したガスもれや不完全燃焼には警報を発しないことがあります。

■ 火災警報機能(101-0201型のみ)

火災などにより、警報器周囲の温度が規定温度(約65℃)以上になると、それを感知して警報を発します。



《お断わり》

- 換気扇などにより熱気が吸引され、熱感知部の温度が上昇しないときは、警報機能が働きません。
- 火災の発生を未然に防止する装置ではありません。
火災などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 警報器を取り付けていない部屋は、火災の監視ができません。

もくじ

はじめに



安全上のご注意	3
対象ガス	6
各部のなまえとはたらき	7
警報器のお知らせ機能について	9
使用方法	11

警報器が 作動したら



1 『ウーウービービー 火災警報器が作動しました 確認してください』 と鳴ったときの処置のしかた (101-0201型のみ)	12
2 メロディー音が鳴っているときの処置のしかた	13
3 『ウーウービッビッビッビッ ガスがもれていませんが』 と鳴ったときの処置のしかた	14
4 黄ランプが点滅しているときの処置のしかた	16
5 『ウーウービッボッビッボッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』 と鳴ったときの処置のしかた	17
6 『ウーウービッビッビッビッ ガスがもれていませんが』と 『ウーウービッボッビッボッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』 が交互に鳴ったときの処置のしかた	19
7 異常がないのにメロディー音や警報音が鳴ったり、 ランプが点滅したときの処置のしかた	21
ランプ表示・音声出力の表現している事象一覧表	23

取り扱い かた



お手入れのしかた	24
警報器の取り外し・取り付けかた	26
噴霧式殺虫剤を使用するときは	27

その他



故障かな?と思ったら	31
アフターサービスについて	32
登録	32
仕様	33

取付位置の確認

35



安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠ 危険 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の内容

「一般的な禁止」事項を示しています。

「火気厳禁」事項を示しています。

「分解禁止」事項を示しています。

「接触禁止」事項を示しています。

「ぬれ手禁止」事項を示しています。

「水ぬれ禁止」事項を示しています。

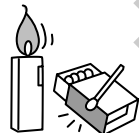
「必ず行う」事項を示しています。

⚠ 危険

ガスもれの警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。

爆発の恐れがあります。

マッチやライターなど、火気を使わないでください。
火気厳禁



換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。
禁止



電源プラグを抜かないでください。
禁止



部屋の外から、すぐに入室しないでください。
禁止



不完全燃焼の警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。

一酸化炭素濃度が上昇し、短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。



部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。
禁止



火災の警報音が鳴り、消火が不可能なときは、避難してください。(101-0201型のみ)
必ず行う



⚠ 警告

分解や改造はしないでください。
故障の原因となります。
分解禁止

衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。
禁止

常に通電されていること（緑ランプ点灯）を確認してください。
火災、ガスもれ、不完全燃焼が発生しても、警報を発しません。
必ず行う

警報器をお手入れするとき以外は、電源プラグを抜かないでください。
火災、ガスもれ、不完全燃焼が発生しても、警報を発しません。
警報器以外の電気製品を同時に使用するときは、警報器の電源プラグに付属の予備コンセントを使用してください。
禁止

噴霧式殺虫剤を使用するときには、以下の内容を必ず守ってください。(P.27参照)
●警報器をポリ袋などで覆う。
●噴霧が終わったら、換気した後、ポリ袋を取り除く。
誤作動の原因となります。
必ず行う

ガードの中にある熱感知部には触らないでください。(101-0201型のみ)
火災を感知しなくなる恐れがあります。
接触禁止



電源コードにステップルや釘などを打たないでください。
火災の原因となります。
禁止



安全上のご注意

⚠ 警告

電源プラグや予備コンセントを使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。

火災・感電・電源プラグ破損の恐れがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、予備コンセントを触ったりしないでください。

感電する恐れがあります。



必ず行う

電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭いてください。

火災の原因となります。



必ず行う

警報器の電源プラグ・予備コンセントに接続する他の電気製品の電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

感電・ショート・発煙・発火や、電源プラグ部分の過熱による焼損の恐れがあります。



必ず行う

予備コンセントには、消費電力が990W以下の機器を接続してください。

990Wを超えると火災の恐れがあります。



必ず行う

予備コンセントに接続する他の電気製品は、必ず電源スイッチを切ってから電源プラグの抜き差しを行ってください。

感電の恐れがあります。



禁止

警報器の電源プラグに大きな力をかけないでください。

(例えば掃除機などの移動して使用する電気製品を接続することや、頻繁に抜き差しすることはおやめください。)



⚠ 注意



禁止

取付位置を移動させないでください。警報の遅れの原因となります。取付位置を変える必要が生じたときは、販売店にご相談ください。



禁止

警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。警報の遅れの原因となります。



必ず行う

設置後、5年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。

正常に作動しない恐れがあります。有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。



禁止

警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。

ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。警報器から距離を離してお使いください。



対象ガス

⚠ 注意

●この警報器は都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)及び一酸化炭素(燃焼排気ガス中のCO)を検知する警報器です。火災・ガス警報器101-0201型は火災(火災等による熱)も検知します。



必ず行う

警報器をお手入れするときは、必ず警報器の電源プラグを抜いてください。

感電やけがの原因となります。



必ず行う

警報器の取り外し・取り付けを行うときや、警報器をポリ袋で覆うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。

転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。



水ぬれ禁止

警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。

ショートや感電の恐れがあります。



禁止

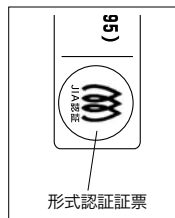
この商品は日本消防検定協会の鑑定品ですが、消防法で定められた自動火災警報設備には該当いたしませんので、それらの用途には使用できません。(101-0201型のみ)。



各部のなまえとはたらき

101-0101型

●JIA認証シール



●黄(不完全燃焼警報)ランプ

不完全燃焼ガスを検知すると点滅または点灯します。

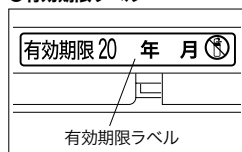
●緑(電源)ランプ

通常は点灯しています。

●赤(ガスもれ警報)ランプ

都市ガスを検知すると点滅または点灯します。

●有効期限ラベル



●ガス検知部

都市ガスおよび不完全燃焼ガスを検知します。

●警報スピーカー

都市ガス、不完全燃焼ガスを検知すると、音声合成音が鳴ります。ガスもれ注意報が作動したときは、メロディー音が鳴ります。

●電源コード

●電源プラグ

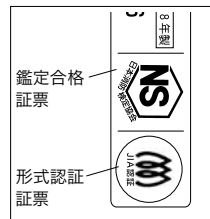
●予備コンセント

最大990W(AC100V,9.9A)までの電気器具を使用できます。

●ガスもれ・CO警報外部出力コネクター(白・灰)
戸外ブザーなどに接続するときに使用します。

101-0201型

●JIA認証/鑑定合格シール



●黄(不完全燃焼警報)ランプ

不完全燃焼ガスを検知すると点滅または点灯します。

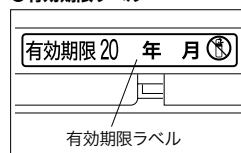
●緑(電源)ランプ

通常は点灯しています。

●赤(ガスもれ警報)ランプ

都市ガスを検知すると点滅または点灯します。

●有効期限ラベル



●ガス検知部

都市ガスおよび不完全燃焼ガスを検知します。

●ガード

●熱感知部

熱を感知します。

●赤(火災警報)ランプ

火災による熱を感知すると点灯します。

●警報スピーカー

都市ガス、不完全燃焼ガスを検知、または火災による熱を感知すると、音声合成音が鳴ります。ガスもれ注意報が作動したときは、メロディー音が鳴ります。

●電源コード

●電源プラグ

●予備コンセント

最大990W(AC100V,9.9A)までの電気器具を使用できます。

●ガスもれ・CO警報外部出力コネクター(白・灰)
戸外ブザーなどに接続するときに使用します。

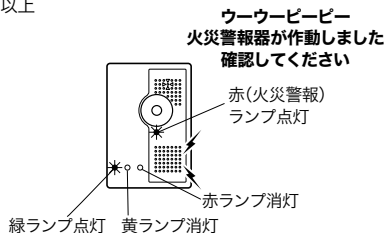
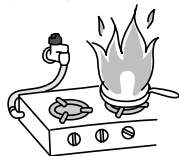


警報器のお知らせ機能について

火災による熱が発生したときは(101-0201型のみ)

P.12参照

警報器周囲の温度が規定温度(約65℃)以上になると作動します。



都市ガスがもれたときは

警報器周囲の都市ガスが規定濃度以上になると作動します。低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。

注意報

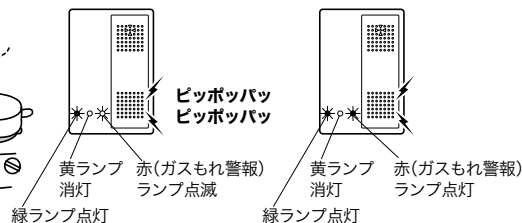
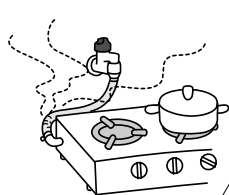
P.13参照

メロディー音が
約10分ごとに2回鳴る

警報

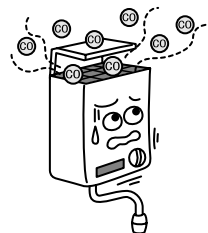
P.14～P.15参照

ウーウービッビッビッ
ガスがもれていませんか



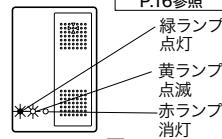
ガス機器の不完全燃焼が発生したときは

警報器周囲の一酸化炭素(CO)が規定濃度以上になると作動します。低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。(低濃度が一定期間継続した場合も警報が作動します。)

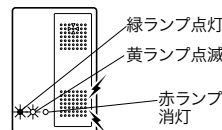


注意報

P.16参照



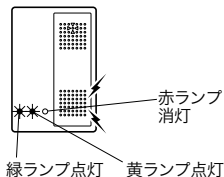
約5分後
ウーウービッポッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください



警報

P.17～P.18参照

ウーウービッポッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください



都市ガスのもれとガス機器の不完全燃焼が同時に発生したときは

P.19～P.20参照

警報器周囲の都市ガスと一酸化炭素(CO)が規定濃度以上になると作動します。

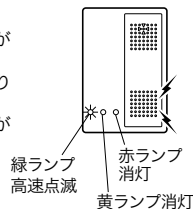
ウーウービッビッビッ
ガスがもれていませんか

ウーウービッポッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください



故障しているときは

故障が発生すると、「故障です 販売店に連絡してください。」が1回鳴り、緑ランプが高速点滅します。その後「ビッビッビッ」と約1分ごとに繰り返し鳴り、約10分ごとに「故障です 販売店に連絡してください。」が鳴ります。それ以降も同じ警報を繰り返します。※販売店までご連絡ください。



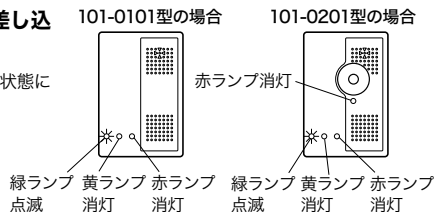
故障です
販売店に連絡してください
その後、
約1分ごとに ビッビッビッ
約10分ごとに
故障です
販売店に連絡してください



使用方法

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

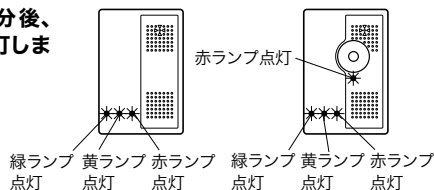
緑ランプが点滅し、警報器が監視状態に入る準備状態になります。



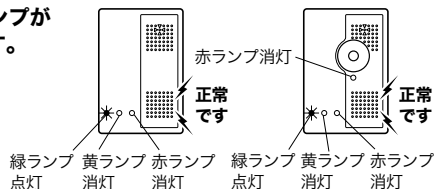
2 電源に接続してから約1分後、ランプが全点灯した後、消灯します。

〈過去約10日以内に警報が作動した場合〉

最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約1秒間点灯します。(鳴動原因表示機能によるものです。)



3 「正常です」と鳴って緑ランプが点灯し、監視状態に入ります。



1 『ウーウーピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください』 と鳴ったときの処置のしかた(101-0201型のみ)

【赤(火災警報)ランプが点灯】

〈火災警報〉

△ 危険

消火が不可能なときは、避難する。



必ず行う



《お断わり》

●火災以外の熱などで火災警報を発している場合でも、ガスもれ警報ランプ(赤ランプ)および不完全燃焼警報ランプ(黄ランプ)の点灯、点滅の有無を確認してください。

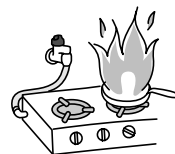
※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるガスもれおよび不完全燃焼警報は発しません。

●ガスもれ警報ランプ(赤ランプ)および不完全燃焼警報ランプ(黄ランプ)が点灯している場合は、P.14・P.17の処置を行ってください。

〈火災以外の熱などで火災警報を発しているとき〉

P.21の処置をしてください。

1 火元の確認をする。

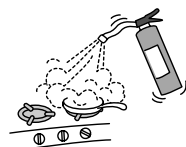


2 必要な手段をとる。

119番への通報

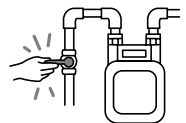


初期消火



天ぷら油から炎が出ているときは、ガスメーター近くのリモーターガス栓を閉める。

メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。



警報器周囲の温度が規定温度(約65℃)以下になると、警報音が鳴りやみ、赤(火災警報)ランプが消灯します。

2 メロディー音

が鳴っているときの処置のしかた

【赤(ガスもれ警報)ランプが点滅】

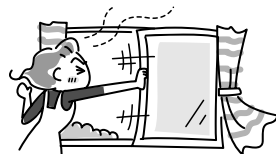
〈ガスもれ注意報〉

《お断わり》

外部機器と連動している場合、ガスもれ注意報では外部機器は連動動作しません。

1 ドアや窓を開けて換気する。

しばらく換気続けると、ランプは消灯し、メロディー音は鳴りやみます。



2 原因を確認する。

もれた都市ガス濃度がうすい場合に点滅します。室内の空気の汚れにも反応することがあります。(P.22参照)

3 『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』

と鳴ったときの処置のしかた

【赤(ガスもれ警報)ランプが点灯】

〈ガスもれ警報〉

警報音が鳴っている部屋にいるときは

△ 危険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。爆発の恐れがあります。

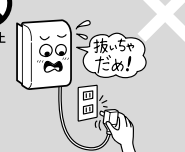
マッチやライターなど、火気を使わない。



換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。



電源プラグを抜かない。



1 ドアや窓を開けて換気する。

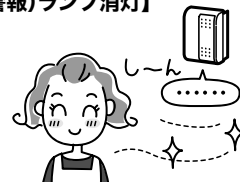


2 ガス栓や器具栓を閉める。



ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。 【赤(ガスもれ警報)ランプ消灯】



4 ガスもれの原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。



部屋の外から警報音に気づいたときは

⚠危険

警報音が鳴っている間は、**部屋の外から、すぐに入室しない。**
爆発の恐れがあります。



禁止



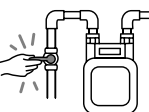
1 部屋に入らない。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。



2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。

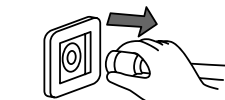
メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。



3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。

4 部屋に入り、赤(ガスもれ警報)ランプの消灯を確認する。

5 ガス栓や器具栓を閉める。



ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

6 ガスもれの原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。



処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。
(有償)

最寄りの大阪ガスへ連絡する。

大阪ガス



※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声は30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声は30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

ガスがなくなると同時に鳴りやみます。



4 黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅しているときの処置のしかた

〈不完全燃焼注意報〉

《お断わり》

●外部機器と連動している場合、不完全燃焼注意報では外部機器は連動動作しません。

1 ドアや窓を開けて換気する。

しばらく換気続けると、ランプは消灯します。



2 原因を確認する。

一酸化炭素(CO)濃度がうすい場合に点滅します。

室内の空気の汚れにも反応することがあります。

(P.22参照)



5『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』 と鳴ったときの処置のしかた

【黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅または点灯]
〈不完全燃焼警報〉

警報音が鳴っている部屋にいるときは

△危険

警報音が鳴ったら、
すぐに換気し、
使用中のガス機器を
止める。

一酸化炭素(CO)濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

1 ドアや窓を開けて換気する。



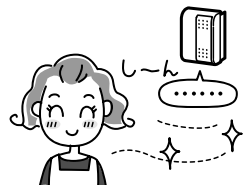
2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉める。



ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

3 一酸化炭素(CO)がなくなれば、警報音が鳴りやむ。

【黄(不完全燃焼警報)ランプ消灯】



部屋の外から警報音に気づいたときは

△危険

警報音が鳴っている間は、
部屋の外から、
すぐに入室しない。

一酸化炭素(CO)濃度が濃くなっていることがあり、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。



禁止



1 部屋に入らない。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。



2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。

メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。



3 一酸化炭素(CO)がなくなれば、警報音が鳴りやむ。

4 部屋に入り、黄(不完全燃焼警報)ランプの消灯を確認する。

5 ガス栓や器具栓を閉める。



ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

- たばたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

最寄りの大阪ガスへ連絡する。



※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声で30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声で30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

ガスがなくなると同時に鳴りやみます。



6『ウーウービッピッピッピッガスがもれ 『ウーウービッポッピッポッ空気が汚れ が交互に鳴ったときの処置のしかた

【赤(ガスもれ警報)ランプが点灯、
黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅または点灯】
〈ガスもれ警報と不完全燃焼警報の同時警報〉

警報音が鳴っている部屋にいるときは

△危険

警報音が鳴っている間は、以下の
内容を必ず守ってください。
爆発や一酸化炭素中毒の恐れが
あります。

マッチやライターなど、火
気を使わない。



換気扇、電灯、蛍光灯など、
電気製品のスイッチを入・
切しない。



電源プラグを抜かない。



1 ドアや窓を開けて換気する。



2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓 を閉める。



3 ガスや一酸化炭素(CO)がなくなれば、 警報音が鳴りやむ。 【赤(ガスもれ警報)ランプ・ 黄(不完全燃焼警報)ランプ消灯】



4 ガスもれや不完全燃焼ガスの 原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、
ゴム管の外れ、ゴム管の
亀裂、ガス機器の立ち消
えなどが考えられます。



ていませんか』と て危険です 窓を開けて換気してください』

部屋の外から警報音に気づいたときは

△危険

警報音が鳴っている間は、
部屋の外から、
すぐに入室しない。
爆発や一酸化炭素中毒の恐れ
があります。



1 部屋に入らない。

室外からドアや窓を開けら
れるときは、ドアや窓を開け
て換気する。



2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉 める。

メーターガス栓をあけるときの
は大阪ガスにご連絡ください。



3 ガスや一酸化炭素(CO)が なくなれば、警報音が鳴りやむ。

4 部屋に入り、赤(ガスもれ警報)ランプ・黄(不 完全燃焼警報)ランプの消灯を確認する。

5 ガス栓や器具栓を閉める。



6 ガスもれや不完全燃焼ガスの原因を点検 する。

原因としては、煮こぼれ、
ゴム管の外れ、ゴム管の
亀裂、ガス機器の立ち消
えなどが考えられます。



処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

ガスがなくなると同時に鳴りやみます。

最寄りの大阪ガスへ連絡する。

大阪ガス



異常がないのに メロディー音や警報音が 鳴ったり、ランプが点滅した ときの処置のしかた

ガスもれや不完全燃焼ガス以外の空気の汚れて、
赤(ガスもれ警報)ランプや黄(不完全燃焼警報)ランプが
点滅したり、メロディー音や警報音が鳴ったときは

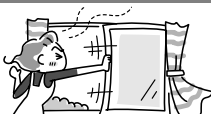
- 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。



- 2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まる。

101-0201型の場合
火災以外の熱で火災警報音が鳴ったときは

- 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。

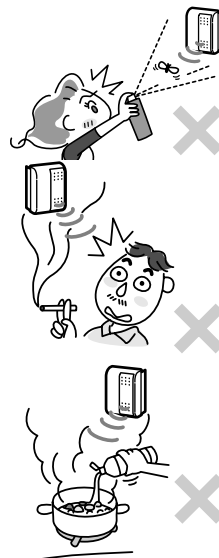


- 2 警報器周囲の温度が規定温度(約65℃)以下になると、警報音が鳴りやむ。

警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

- 長い間閉め切られたお部屋や、高気密住宅などの換気回数が少ないお部屋に設置されている場合、ガスセンサーの感度に影響を及ぼす室内の滞留成分(シリコンや溶剤に含まれる揮発性成分、フロンガス[エアコンの冷媒ガスなど])の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。
- 建材などから発生する揮発性成分の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。



- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤・香油(アロマオイル)などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- ガスコンロの着火ミスがありませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 換気扇を回さずに大鍋(業務用)で湯を沸かしていませんか。点火初期時に一酸化炭素が発生し、不完全燃焼警報を発することがあります。

おねがい

ガスもれや不完全燃焼(CO)以外でも空気がよれた場合などにも、赤・黄ランプが点滅・点灯したり、メロディー音が流れる場合または、警報音声が鳴る場合がありますが、すぐに鳴りやみますので警報器の電源プラグは抜かないでください。

101-0201型のみ

- 調理中の熱がこもっていませんか。
- エアコンなどの空調機器の熱が直接警報器に当たっていませんか。
- 熱感知部が故障している可能性があります。



ランプ表示・音声出力の表現している事象一覧表

ランプ				音声内容	表現している事象	対応方法
緑	黄	赤 (ガスもれ警報)	赤 (火災警報)			
●	○	○	○	なし	通常動作(監視中)	—
●	○	◎	○	メロディー (10分ごとに2回)	ガスもれ注意報	13ページ参照
●	○	●	○	ガスもれ警報音声「ウーウー ビッピッ ビッピッ ガスがもれていませんか」	ガスもれ警報	14・15ページ参照
●	◎	○	○	なし	不完全燃焼注意報	16ページ参照
●	◎または●	○	○	不完全燃焼警報音声「ウーウー ビッポッ ビッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	不完全燃焼警報	17・18ページ参照
●	◎	◎	○	メロディー (10分ごとに2回)	ガスもれ注意報と不完全燃焼注意報	13・16ページ参照
●	◎	●	○	ガスもれ警報音声「ウーウー ビッピッ ビッピッ ガスがもれていませんか」	ガスもれ警報と不完全燃焼注意報	14・15ページ参照
●	◎または●	◎	○	不完全燃焼警報音声「ウーウー ビッポッ ビッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	不完全燃焼警報とガスもれ注意報	17・18ページ参照
●	◎または●	●	○	ガスもれ警報音声「ウーウー ビッピッ ビッピッ ガスがもれていませんか」と、不完全燃焼警報音声「ウーウー ビッポッ ビッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」の交互音声	ガスもれ警報と不完全燃焼警報	19・20ページ参照
◎	○	○	○	「故障です 販売店に連絡してください」の故障警報音声	故障警報(警報器が故障診断機能により故障と判断した状態)	販売店に連絡してください。
●	○	○	●	火災警報音声 「ウーウー ビービー 火災警報器が作動しました 確認してください」	火災警報	12ページ参照
●	○	◎	●		火災警報とガスもれ注意報	
●	○	●	●		火災警報とガスもれ警報	
●	◎または●	○	●		火災警報と不完全燃焼注意報または警報	
●	◎または●	◎	●		火災警報・ガスもれ注意報・不完全燃焼注意報または警報	
●	◎または●	●	●		火災警報・ガスもれ警報・不完全燃焼注意報または警報	
●	◎または●	●	●		火災警報・ガスもれ警報・不完全燃焼注意報または警報	

●：点灯、◎：点滅、○：消灯

※故障したときは、上記以外の表示音声を発する場合があります。この場合、販売店にご連絡ください。

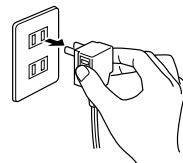


お手入れのしかた

1 電源プラグをコンセントから抜く。

《お断わり》

外部機器(インターホンなどの集中監視機器)と接続しているときは、警報器の電源プラグを抜くと、外部機器で警報音(故障表示)が鳴ることがあります。



2 警報器を取り外す。 (P.26参照)

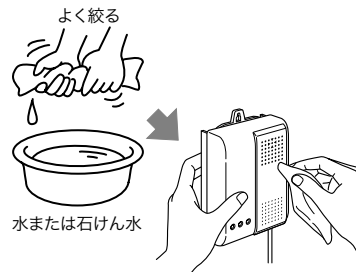
3 警報器および取付部付近の壁面の汚れをふき取る。

●警報器表面・壁面

布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからふき取ってください。

●電源プラグ

乾いた布でふき取ってください。



水または石けん水

おねがい

●お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。

●お手入れするときは、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。

アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく赤(ガスもれ警報)ランプが点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。





お手入れのしかた

4 警報器を取り付ける。 (P.26参照)

5 電源プラグをコンセントに 差し込む。

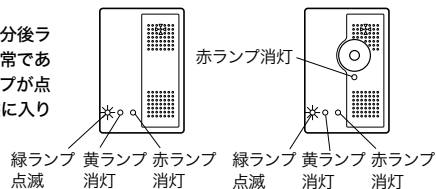
●警報器の電源が入ります。

緑(電源)ランプが点滅し、約1分後ランプが全点灯した後消灯し、正常であれば「正常です」と鳴って緑ランプが点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。

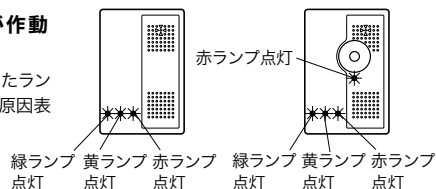
異常があれば「故障です 販売店に連絡してください」と鳴りますので、警報器の交換をお願いします。

101-0101型の場合 101-0201型の場合

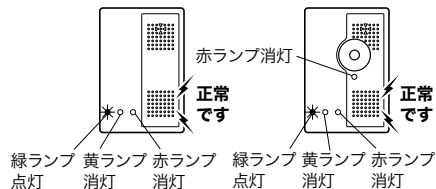
電源プラグを差し込む



差し込みから約1分後



【監視状態】



〈過去約10日以内に警報が作動 した場合〉

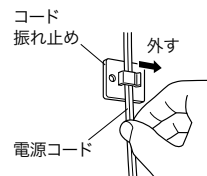
最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約1秒間点灯します。(鳴動原因表示機能によるものです。)



警報器の取り外し・取り付けかた

〈取り外しかた〉

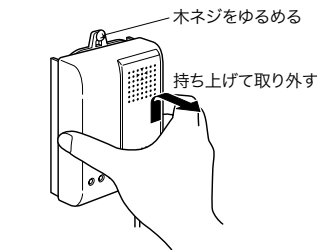
1 電源コードをコード振れ止め から取り外す。



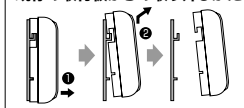
2 木ネジをゆるめて警報器を 取り外す。

〈注意〉

壁掛型警報器は、強く引っ張ると取り付けられている木ねじが抜けたり、木ねじから警報器が外れたりして、落下するおそれがあります。



既存の取付板からの取り外しかた



〈取り付けかた〉

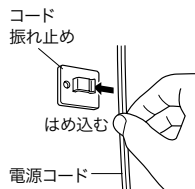
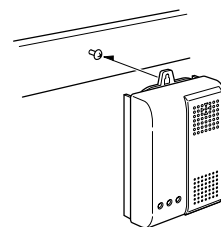
1 警報器を木ネジに引っ掛ける。

2 木ネジを締め付けて固定する。

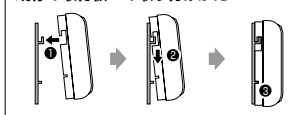
3 電源コードをコード振れ止めに 取り付ける。

〈確認〉

警報器が確実に固定されていることを確認してください。



既存の取付板への取り付けかた





噴霧式殺虫剤を使用するときは

⚠ 警告

噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。

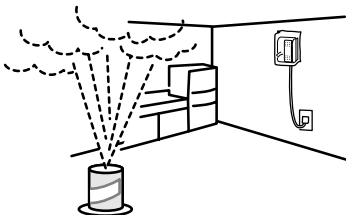
警報器が作動しません。

電源プラグを抜かないでください。

電源プラグを抜き、警報器をポリ袋で覆わずに噴霧式殺虫剤を使用すると、噴霧後に再び電源プラグを差し込んだときに警報音が鳴ることがあります。また、外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器の電源プラグを抜くと、外部機器で警報音(故障表示)が鳴ることがあります。

⚠ 注意

ポリ袋の取り付け・取り外しや警報器の壁面からの取り外し・取り付けは、高いところでの作業になりますので、しっかりした踏み台を使って、十分に注意して行ってください。転落、転倒、落下の原因になります。



1. 警報器をポリ袋で覆う

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

警報器を壁面から取り外して安定した場所に置けるとき

〈準備するもの〉

- ポリ袋(30cm×40cm・1枚)
ポリプロピレン製(PPまたは>PP<表示)
※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- ひも(1本)
- 粘着テープ

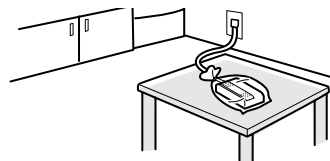
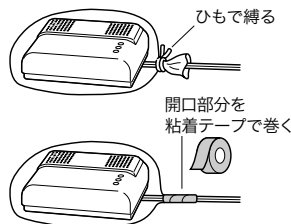
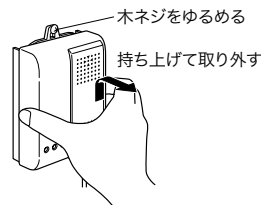
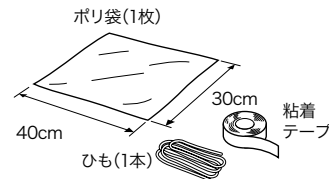
〈処置のしかた〉

①警報器を取り外してください。(P.26参照)

②警報器にポリ袋を被せ、袋の口を電源コードの上からひもで縛ってください。

③ポリ袋と電源コードの間に隙間ができないように、ポリ袋の開口部分に粘着テープを巻き付けてください。

④ポリ袋を傷めないように、警報器を安定するところに置いてください。





噴霧式殺虫剤を使用するときは

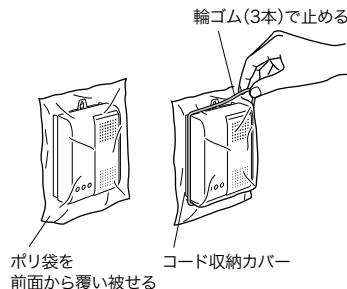
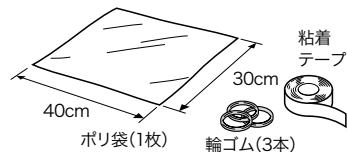
警報器を壁面から取り外して安定した場所に置けないとき

〈準備するもの〉

- ポリ袋(30cm×40cm・1枚)
ポリプロピレン製(PPまたは>PP<表示)
※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム(3本)
- 粘着テープ
養生テープやメンディングテープなど、接着しやすく、またはがすときに壁面を傷めないテープを選んでください。

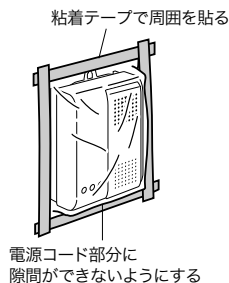
〈処置のしかた〉

- ①ポリ袋を警報器の前面から覆い被せ、コード収納カバー部分を輪ゴム(3本)でしっかり止めてください。



- ②ポリ袋の端を粘着テープで壁面に貼り付けてください。
ポリ袋と壁面の間に隙間ができないように、粘着テープを貼ってください。
特に、ポリ袋がしわになっている部分や電源コードが通っている部分に注意してください。

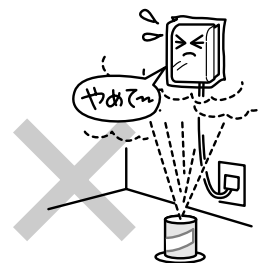
※壁面などの状況により、粘着テープでの貼り付けができない場合、①のみの処置でも一定の効果はあります。



2.噴霧式殺虫剤を噴霧する

以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。
噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

- 部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。
必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
- 噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。
警報器の真下は避けてください。
- ポリ袋と壁面の間に隙間があったり、ポリ袋に破れや穴があるとき。
- 警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用していたとき。
ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
- 経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。

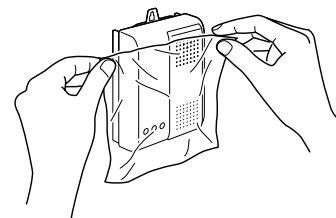


3.ポリ袋を取り外す

噴霧が終わったら、ポリ袋を外してください。
警報器を取り外した場合は、元の位置に取り付けてください。

おねがい

粘着テープを外すときは、壁面などを傷めないように慎重に行ってください。





故障かな?と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
緑(電源)ランプが 消灯している。	▶ 電源プラグが抜けてい ませんか。	▶ 電源プラグをコンセントに差し込 んでください。
	▶ 電源ブレーカーが切れ ていませんか。	▶ ブレーカーを入れてください。
	▶ 停電していませんか。	▶ 停電でなければ、警報器の故障 が考えられますので、販売店に 連絡してください。
警報器が 温かくなっている。	▶ —	▶ 通電により、センサ部を加熱し ています。異常ではありません。
緑(電源)ランプが 高速点滅している。	▶ 警報器の故障を知ら せています。	▶ 「故障です 販売店に連絡して ください」と鳴りますので、販 売店に連絡してください。(機器 故障音声機能)
たびたび警報音が鳴る。	▶ 原因を調べてください。 (P.22 参照)	▶ ドアや窓を開け、しばらく換気 を続けてください。ランプの点 滅や警報音が止まります。 鳴りやまない場合は最寄りの大 阪ガスへ連絡してください。
	▶ ガス機器の異常が考え られます。	▶ ガス機器の点検を受けてくだ い。(有償)
	▶ ガス機器以外の燃焼機器 の異常が考えられます。	▶ それらの機器も点検を受けてく ださい。
電源を入れたときに、 赤ランプや黄ランプが 長く点灯する。	▶ 10日以内に警報を発し ていませんか。	▶ 鳴動原因表示機能によるもの で、故障ではありません。 (P.11 参照)
101-0201 型のみ		
火災ではないのに、赤ラ ンプが点灯したり、警報 音が鳴る。	▶ 原因を調べてください。 (P.22 参照)	▶ ドアや窓を開け、しばらく換気 を続けてください。ランプの点 灯や警報音が止まります。 鳴りやまない場合は最寄りの大 阪ガスへ連絡してください。



アフターサービスについて

- この警報器は、5年間の無償保証付です。この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で警報器が正しく作動しないことが判明した場合には無償でお取り替えいたします。ただし、保証書裏面「5」の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期限は、ご使用開始後5年間です。
有効期限とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過したものは、規定のガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えください。
- 「リース契約書」もしくは「警報器登録票」に販売店(リース取扱店)名の記入のないものは保証内容が無効となる場合がありますので、お取り付け時にご確認ください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店(リース取扱店) または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 警報器の有効期限を過ぎたときは、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越しやお部屋の模様替えなどで警報器を移動される場合は、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。



登録

- この警報器は、コンピューターに登録して管理させていただきます。登録は、取り付け時もしくは開栓時に行い、登録済みの警報器の有効期限表示ラベルには有効期限が記入されていますので、ご確認ください。
- また、有効期限の記入のないラベルは未登録の場合がありますので、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大阪ガスまでご確認ください。
- (保証書と有効期限ラベルの期日が異なる場合は、有効期限ラベルの期日が、この警報器の有効期限です。)
- 有効期限の約1ヵ月前に、登録されているものについては、当社よりお知らせします。有効期限を過ぎた場合は、新しいものとお取り替えください。



仕様

101-0101型

項 目			仕 様
型 番 (商 品 名)			(4) 101-0101 型 (ガス警報器 [不完全燃焼警報機能付]・家庭用)
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	対 象 ガ ス		都市ガス (空気より軽い 12A・13A ガス用) 不完全燃焼排気ガス中の一酸化炭素 (CO)
	検 知 方 式		半導体式
	都 市 ガ ス	ガスもれ警報	作 動 条 件 *爆発下限界濃度の 1/4 の都市ガスに対し 60 秒以内に警報 表 示 ・ 赤ランプ点灯 発 報 方 式 音声合成警報音
		ガスもれ注意報	作 動 条 件 ガスもれ警報濃度以下の都市ガスに対し注意報 表 示 ・ 赤ランプ点滅 発 報 方 式 メロディー音
	ガス中の一酸化炭素	不完全燃焼警報	作 動 条 件 550ppm の一酸化炭素に対し 5 分以内に警報 300ppm の一酸化炭素に対し 10 分以内に警報 表 示 ・ 黄ランプ点灯または点滅 発 報 方 式 音声合成警報音
		不完全燃焼注意報	作 動 条 件 300ppm の一酸化炭素に対し 5 分以内に注意報 表 示 ・ 黄ランプ点滅 発 報 方 式 発報音無し
	外 部 出 力 信 号		有電圧出力 3段階有電圧2線式 (監視時 DC6V、電源OFF時・故障診断時 0V、ガスもれ警報時 DC12V、不完全燃焼警報時 DC18V)
	(財)日本ガス機器検査協会 (J I A)		都市ガス用ガス警報器検査規程 認証合格品
	警 報 音 量		70dB(A)/m以上
	電 源		AC100V±10V 50/60Hz
共通仕様	消 費 電 力		監視時 約1.2W、警報時 約1.5W
	付 属 機 能		通電初期警報防止タイマー付、故障診断機能
	使 用 温 度 範 囲		0℃～+50℃ (結露しないこと)
	寸 法 ・ 質 量		幅85×高さ125×奥行き39.5mm (突起部を除く)、約285g
仕 様	電 源 コ ー ド		長さ 2.5m (約2.2mは警報器背面に巻取可能) 予備コンセント付プラグ (予備コンセントに接続できる電気製品は、990W[AC100V, 9.9A]以下)
	付 属 品		コード振れ止め×3、木ネジ(φ3.1×10mm)×3、木ネジ(φ3.1×16mm)×2、取扱説明書(保証書付)(本書)×1、取付説明書×1

* 爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といて、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といたします。

※ マイコンメーターと接続する場合は、警報器アダプターが必要になります。

101-0201型

項 目			仕 様
型 番 (商 品 名)			(4) 101-0201 型 (火災・ガス警報器 [不完全燃焼警報機能付]・家庭用)
火災警報機能	種 別		定温式住宅用火災警報器・ガス漏れ警報器
	鑑 定 型 式 番 号		鑑住第 20 ～ 36 ～ 1 号
	検 知 原 理		半導体 (サーミスタ使用)
	公 称 作 動 温 度		65℃
	外 部 出 力 信 号		警報時 a 接点 ON 無電圧 接点容量 (DC24V、0.1A) 無極性 日本消防検定協会 住宅用火災警報器 鑑定合格品
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	対 象 ガ ス		都市ガス (空気より軽い 12A・13A ガス用) 不完全燃焼排気ガス中の一酸化炭素 (CO)
	検 知 方 式		半導体式
	都 市 ガ ス	ガスもれ警報	作 動 条 件 *爆発下限界濃度の 1/4 の都市ガスに対し 60 秒以内に警報 表 示 ・ 赤ランプ点灯 発 報 方 式 音声合成警報音
		ガスもれ注意報	作 動 条 件 ガスもれ警報濃度以下の都市ガスに対し注意報 表 示 ・ 赤ランプ点滅 発 報 方 式 メロディー音
	ガス中の一酸化炭素	不完全燃焼警報	作 動 条 件 550ppm の一酸化炭素に対し 5 分以内に警報 300ppm の一酸化炭素に対し 10 分以内に警報 表 示 ・ 黄ランプ点灯または点滅 発 報 方 式 音声合成警報音
		不完全燃焼注意報	作 動 条 件 300ppm の一酸化炭素に対し 5 分以内に注意報 表 示 ・ 黄ランプ点滅 発 報 方 式 発報音無し
	外 部 出 力 信 号		有電圧出力 3段階有電圧2線式 (監視時 DC6V、電源OFF時・故障診断時 0V、ガスもれ警報時 DC12V、不完全燃焼警報時 DC18V)
	(財)日本ガス機器検査協会 (J I A)		都市ガス用ガス警報器検査規程 認証合格品
	警 報 音 量		70dB(A)/m以上
	電 源		AC100V±10V 50/60Hz
共通仕様	消 費 電 力		監視時 約1.2W、警報時 約1.5W
	付 属 機 能		通電初期警報防止タイマー付、故障診断機能
	使 用 温 度 範 囲		0℃～+40℃ (結露しないこと)
	寸 法 ・ 質 量		幅85×高さ125×奥行き53mm (突起部を除く)、約295g
仕 様	電 源 コ ー ド		長さ 2.5m (約2.2mは警報器背面に巻取可能) 予備コンセント付プラグ (予備コンセントに接続できる電気製品は、990W[AC100V, 9.9A]以下)
	付 属 品		コード振れ止め×3、木ネジ(φ3.1×10mm)×3、木ネジ(φ3.1×16mm)×2、取扱説明書(保証書付)(本書)×1、取付説明書×1

* 爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といて、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といたします。

※ マイコンメーターと接続する場合は、警報器アダプターが必要になります。



取付位置の確認

△ 注意

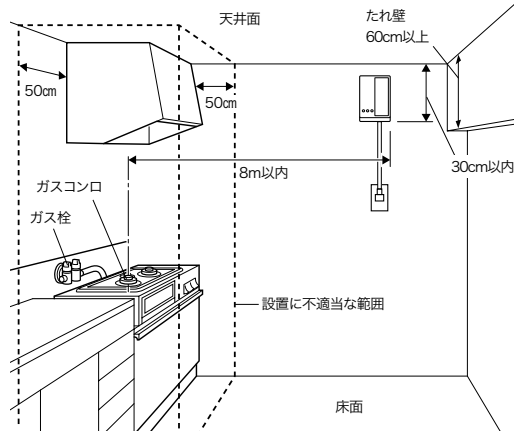
正しい取付位置に取り付けられていることを確認してください。
取り付けたい場所に取り付けられていると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

101-0101型の場合

〈正しい取付場所について〉

- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、緑(電源)ランプの確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器(一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓)から、水平距離で8m以内、警報器の底面から天井面までの距離が30cm以内の位置に取り付けてください。

取付例



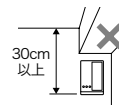
※天井面に接近して取り付けると、天井面が黒ずむ場合があります。

※警報器の取り付けや取付位置の移動は、販売店におまかせください。

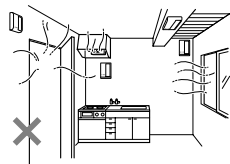
〈取り付けたい場所について〉

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けてください。

- レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。
アルコール等で警報することがあります。
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- すき間風の入る場所。
- 30cm以上(警報器含)のたれ壁などの下。



- たれ壁60cm以上で区切られている場所。
- エアコンなどの吹出口に近い場所。
警報が遅れたり、検知できないことがあります。



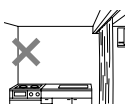
- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



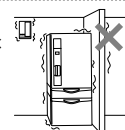
- ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。
- 使用時でないで電源を入れない場所。
警報器としての機能を果たしません。



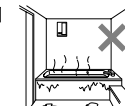
- カーテンウォールなどで仕切られた場所。
警報が遅れます。



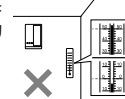
- 振動、衝撃の激しい場所。
センサの故障の原因になります。



- 浴室内、水のかかる場所、水滴がつく場所。
感電や電氣的故障の原因になります。



- 温度が0～+50℃の範囲をこえる場所。
警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。



- 屋外。
屋外用ではありません。

- 業務用・工業用。
家庭用です。業務用・工業用ではありません。



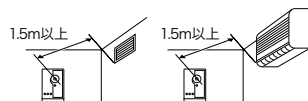
取付位置の確認

101-0201型の場合

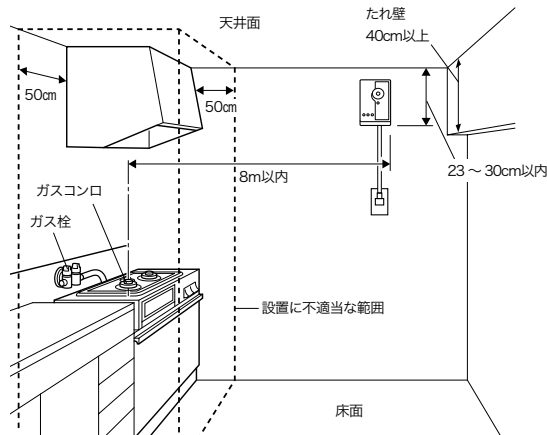
《正しい取付場所について》

- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、緑(電源)ランプの確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器(一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓)から、水平距離で8m以内、警報器の底面から天井面までの距離が23cm以上～30cm以内の位置に取り付けてください。

- 換気口など、空気の吹出口から1.5m以上離してください。



取付例



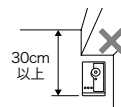
※天井面に接近して取り付けると、天井面が黒ずむ場合があります。

※警報器の取り付けや取付位置の移動は、販売店におまかせください。

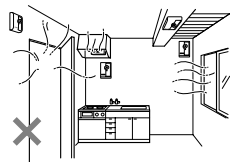
《取り付けてはいけない場所について》

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けてはいけません。

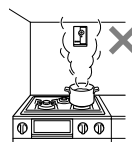
- レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。
アルコール等で警報することがあります。
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- すき間風の入る場所。
- 30cm以上(警報器含)のたれ壁などの下。



- たれ壁40cm以上で区切られている場所。
- エアコンなどの吹出口に近い場所。
警報が遅れたり、検知できないことがあります。



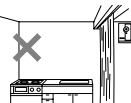
- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



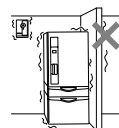
- ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。
- 使用時でないと電源を入れない場所。
警報器としての機能を果たしません。



- カーテンウォールなどで仕切られた場所。
警報が遅れます。



- 振動、衝撃の激しい場所。
センサの故障の原因になります。



- 浴室、水のかかる場所、水滴がつく場所。
感電や電氣的故障の原因になります。



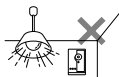
- 温度が0～+40℃の範囲をこえる場所。
警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。



- 屋外。
屋外用ではありません。

- 業務用・工業用
家庭用です。業務用・工業用ではありません。

- 照明器具などから発生する熱の影響を受ける場所。
センサの故障の原因になります。



- 食器棚などの上部。
警報が遅れます。

